

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年7月9日（木）

2 確認箇所

- ・伐採木一時保管エリアM（図1）
- ・モニタリングポストNo. 3、4（MP-3・4）（図1）

3 確認項目

- （1）伐採木一時保管エリアMの保管状況
- （2）モニタリングポストNo. 3及びNo. 4の状況

4 確認結果の概要

（1）伐採木一時保管エリアMの保管状況

福島第一原子力発電所事故後に構内の敷地造成等により発生した伐採木は、構内の伐採木一時保管エリア（以下「エリア」という。）M等で保管されている。これらは、増設雑固体廃棄物焼却設備の設置以降、焼却処理のため、チップ化処理が進められている。しかし、増設雑固体廃棄物焼却設備の停止により、当初想定より保管期間が長期化することが見込まれることから継続的な保管状況の確認を行っている。本日は、エリアの状況について確認を行った。（前回確認：令和7年10月20日）

- ・前回の確認時では、エリアHから搬入された中サイズ木材について、チップ化処理用の重機等を用いた切断・破砕作業が実施されていたが、今回の確認では、切断・破砕作業は行われていなかった。一方、エリア中央部においては、木くずの撤去作業が進捗しており、地表部分が露出している箇所が確認された。（写真1）
- ・その他の伐採木は、水分を取り除き、乾燥した状態で木幹・枝等が2～3mサイズに切断され保管されていた。また、エリアMの南西側の一部は瓦礫類減容処理のための区画となっており、瓦礫類の搬入及び分別作業が行われていた。（写真2）
- ・火災対策のためエリアの道路側では、火災防止用保護シートの敷設及び消火用タンク等の配備がなされていた。（写真3）
- ・確認した範囲内では、伐採木のエリア外への飛散・流出はなかった。また、また、木くずの保管長期化から生じたとみられる黒色の液体の滞留がエリア内で数か所確認されたが、側溝への流出は確認されなかった。（写真4）

（2）モニタリングポストNo. 3及びNo. 4の状況

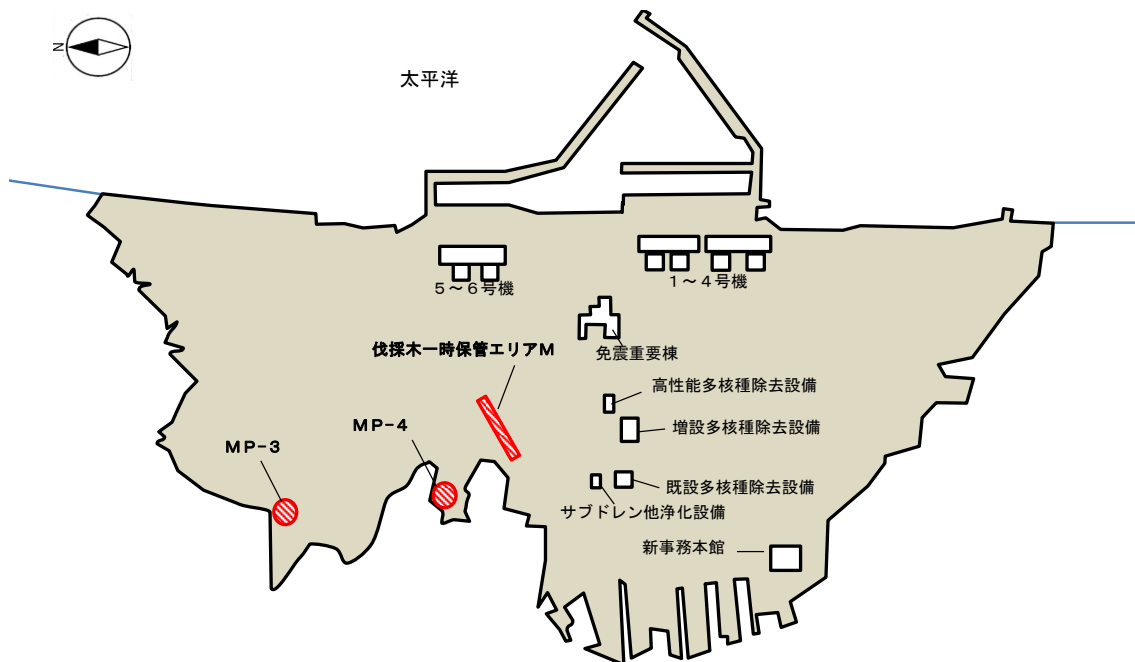
福島第一原子力発電所の敷地境界付近8か所に設置されているモニタリングポストのうち、今回は敷地境界の北側から北西側にかけて設置されて

いる2か所のモニタリングポスト（No. 3、4）の周囲の状況等を確認した。（図1）

- ・モニタリングポストNo. 3については、5月と6月に線量指示値がバックグラウンド値から $1\mu\text{Sv/h}$ 以上上昇したため高警報が発報し、東京電力から県に通報があったことを受け、今回もモニタリングポストNo. 3の状況及び周辺状況を再確認した。（前回確認：令和8年5月28日（MPの高警報発報時）、令和8年6月19日（前日のMP高警報発報を受けた東電の点検状況の確認））

なお、東京電力が確認した結果、指示値の上昇は一時的なものであり、事象発生時近傍で影響を与える作業等はなく、周囲のモニタリングポストや線量表示器に有意な変動が無かったことから、電氣的なノイズによる変動が原因と推定されている。

- ・モニタリングポストNo. 3及びNo. 4は周辺監視区域の外側に設置されており、確認した範囲で周囲の状況に異常等は確認されなかった。（写真5）
- ・モニタリングポストNo. 3及びNo. 4の西側の県道では、中間貯蔵施設関係の大型車両の通行が頻繁に見られるが、通行に際してモニタリングポスト指示値に有意な変動は生じなかった。
- ・県の簡易線量測定器により、モニタリングポスト検出器の周囲や周辺の空間線量を確認したが、指示値に影響を与えるような高線量の箇所は確認されなかった。また、モニタリングポストNo. 4では東京電力による保守点検が行われていた。（写真6）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



木くずの保管部周辺の
黒色の液体の状況

(写真 1 - 1) エリアMの状況①



木くずが撤去された箇所

(写真 1 - 2) エリアMの状況②



(写真 2 - 1) エリアM内の木材
保管状況



(写真 2 - 2) エリアM内の瓦礫類
減容処理用区画



保護シート

(写真 3 - 1) 道路側へ火災防止用
保護シート敷設状況



(写真 3 - 2) エリアM内の消火用
タンク等の配備状況



(写真 4) 木くず保管部周辺の
黒色の液体の状況



(写真5－1) モニタリングポスト
No. 3の状況



(写真5－2) モニタリングポスト
No. 4の状況



(写真6－1) モニタリングポスト
No. 3における空間線量測定状況
($1.55 \mu\text{Sv/h}$)



(写真6－2) モニタリングポスト
No. 4における空間線量測定状況①
($0.99 \mu\text{Sv/h}$)



(写真6－3) モニタリングポスト
No. 4における空間線量測定状況②
(表示器では $1.0 \mu\text{Sv/h}$)



(写真6－4) モニタリングポスト
No. 4における保守点検作業の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

確認したデータについて、異常値は確認されなかった。